



2020年3月期 上期

# 連結決算の概要

## テルモ株式会社

代表者 代表取締役社長 CEO 佐藤 慎次郎

問合せ先責任者 広報室長 大曲 昌夫

**TEL : 03-6742-8550**

**E-mail : [kouhou\\_terumo01@terumo.co.jp](mailto:kouhou_terumo01@terumo.co.jp)**

**URL : <http://www.terumo.co.jp/>**

2019年11月7日

# 2020年3月期 上期

## 決算概要

テルモ株式会社  
 Chief Accounting and Financial Officer  
 武藤 直樹

2019年11月7日

### 売上・利益ともに上期として過去最高

(億円)

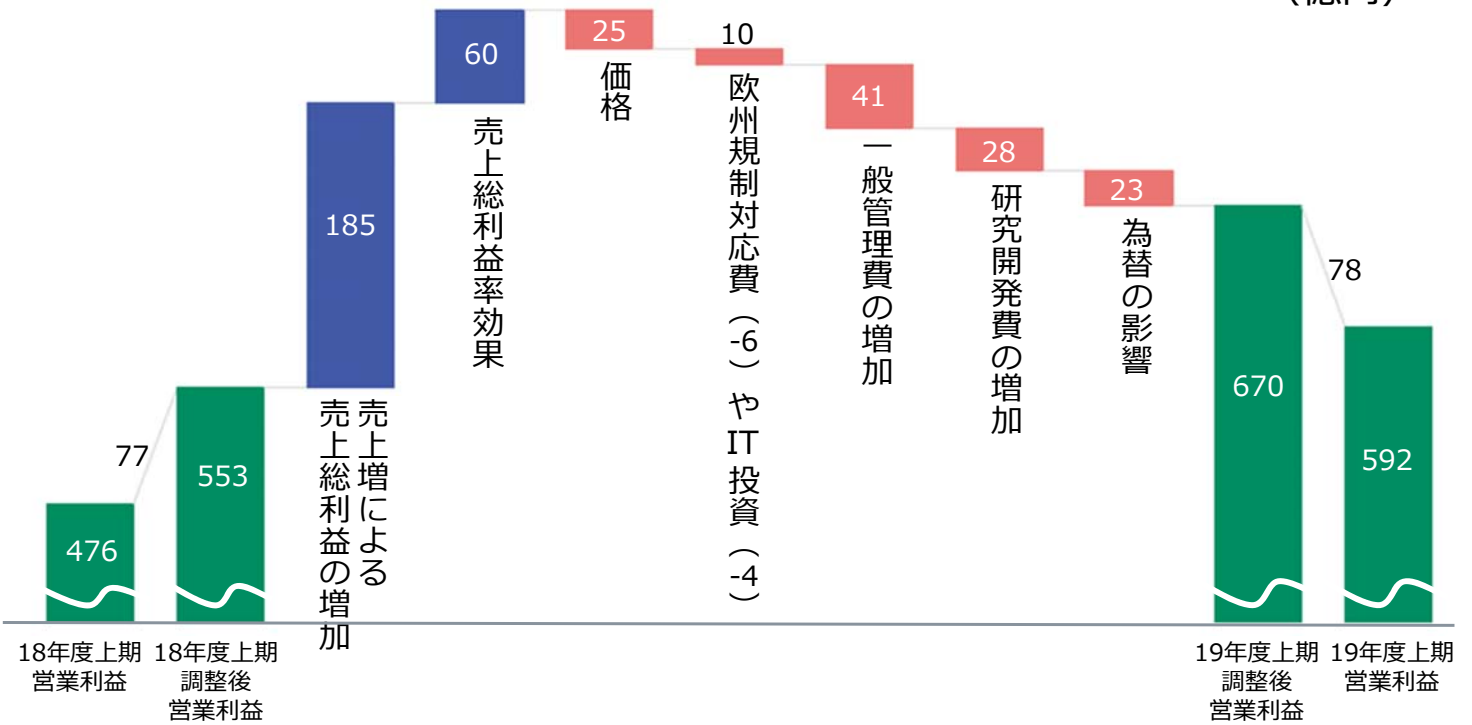
	18年度上期	19年度上期	増減率	為替除く 増減率
売上収益	2,850	3,073	+8%	+11%
売上総利益	1,546 (54.2%)	1,715 (55.8%)	+11%	+14%
一般管理費	870 (30.5%)	896 (29.2%)	+3%	+6%
研究開発費	238 ( 8.3%)	243 ( 7.9%)	+2%	+5%
その他収益費用	37	16	-	-
営業利益	476 (16.7%)	592 (19.2%)	+24%	+29%
調整後営業利益	553 (19.4%)	670 (21.8%)	+21%	+27%
税引前利益	445 (15.6%)	581 (18.9%)	+30%	
当期利益	345 (12.1%)	457 (14.9%)	+33%	

期中平均レート  
 USD 110円 109円  
 EUR 130円 121円

- 売上収益 : 全カンパニーがプラス伸長。TISが全地域で二桁伸長し全体を牽引
- 調整後営業利益 : 高収益品の販売増。心臓血管において遅めの費用進捗
- 税引前利益 : 前年同期の為替差損28億円に対し、今年度は差損11億円と縮小

# 調整後営業利益増減分析

(億円)



# 地域別売上収益

■ 19年度上期  
■ 18年度上期

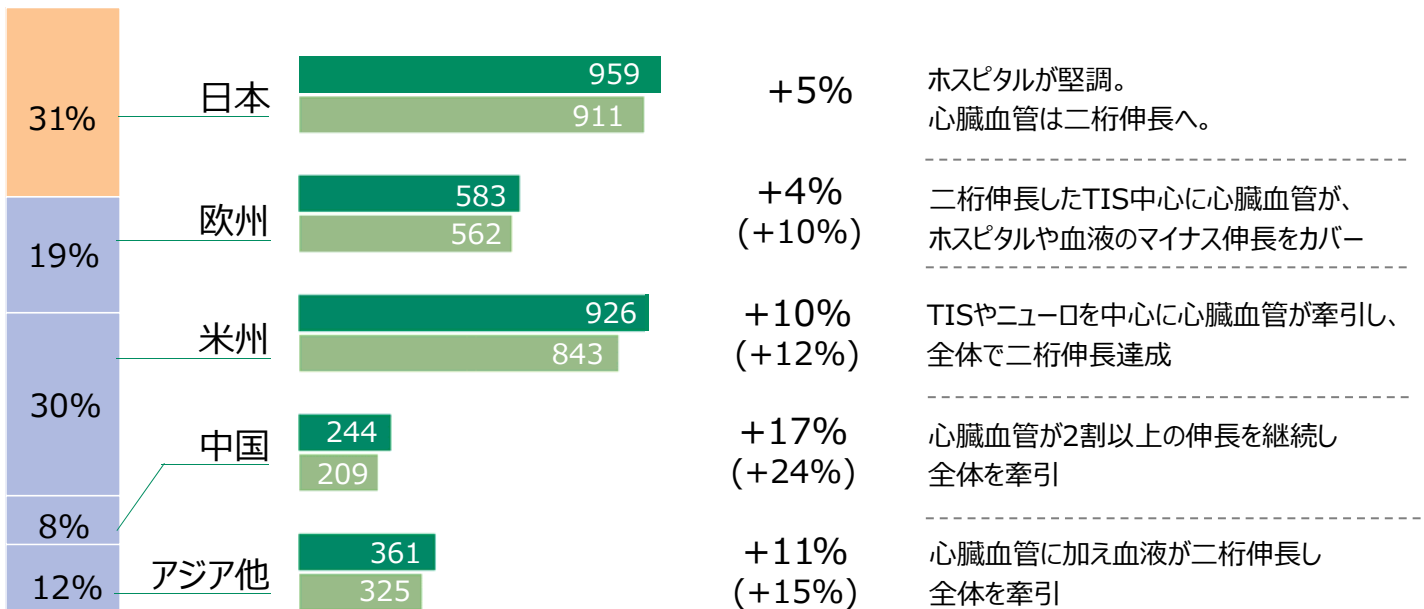
## 売上収益

100% = 3,073億円

## 売上収益前年比較

金額(億円)	増減率	コメント
--------	-----	------

( ) 内は為替影響除く



# カンパニー別売上収益

19年度上期  
18年度上期

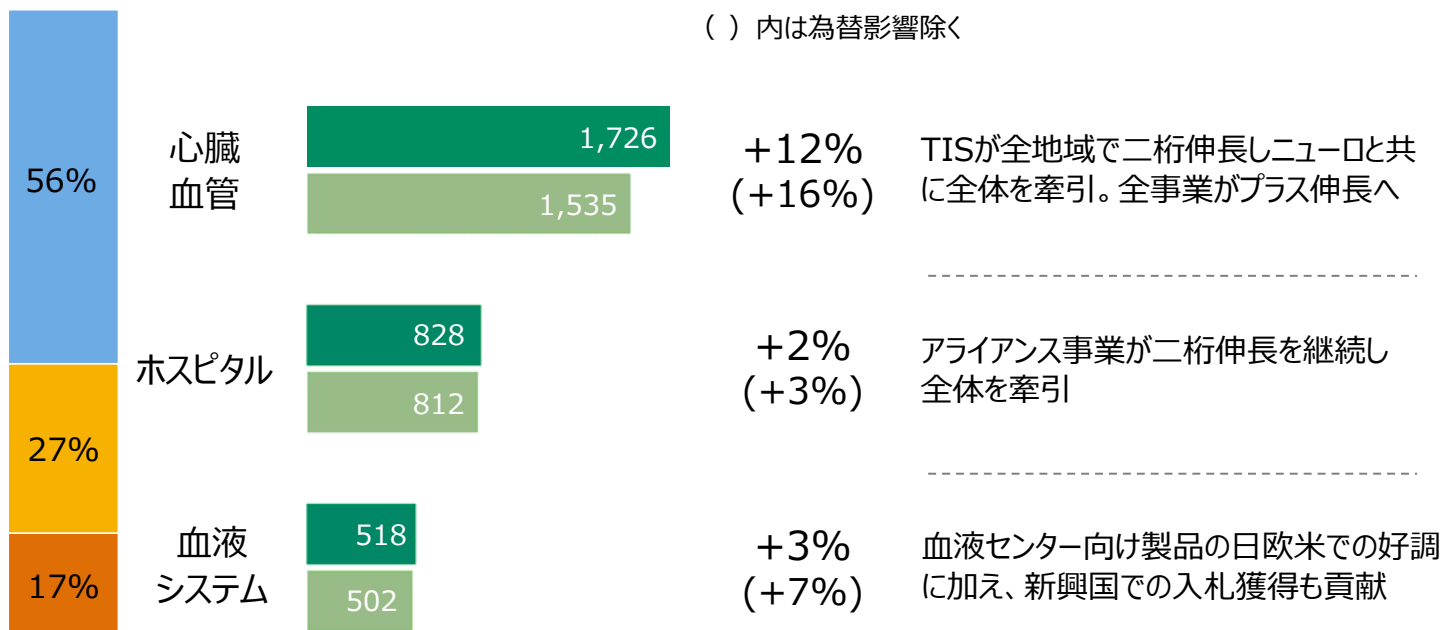
## 売上収益

100% = 3,073億円

## 売上収益前年比較

金額(億円) 増減率 コメント

( ) 内は為替影響除く



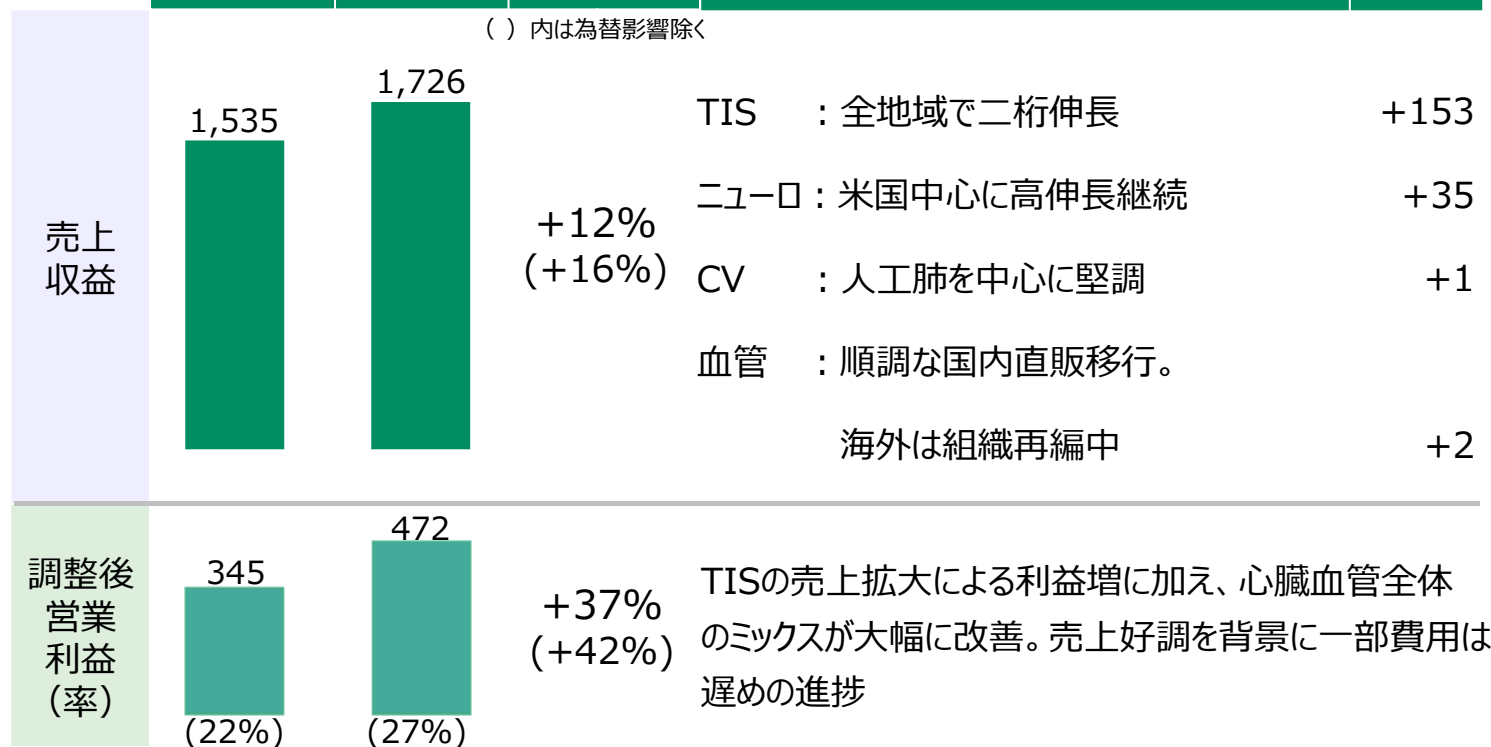
5/10

## 心臓血管：全事業がプラス伸長。大幅な増収増益

(億円)

18年度上期 19年度上期 増減率 主なトピック 金額

( ) 内は為替影響除く



6/10

# ホスピタル：売上・利益ともに計画通りの進捗

(億円)

	18年度上期	19年度上期	増減率	主なトピック	金額
( ) 内は為替影響除く					
売上収益	812	828	+2% (+3%)	医療器 : 為替影響を除き堅調に推移 医薬品 : 疼痛緩和や癒着防止材が二桁伸長 DM・ヘルスケア: 糖尿病関連製品が堅調に推移 アライアンス : 受注タイミングによる影響があるも 計画通りの進捗	±0 +4 +1 +12
調整後営業利益(率)	138 (17%)	126 (15%)	-8% (-7%)	費用が先行したQ1から戻し計画軌道線へ	


# 血液システム：増収へ回帰。計画通りの収益性回復

(億円)



	18年度上期	19年度上期	増減率	主なトピック	金額
( ) 内は為替影響除く					
売上収益	502	518	+3% (+7%)	血液センター : 期初の遅れは戻り平準化。 新興国での入札獲得も寄与 アフレス治療 : 後継装置への切替えの反動 細胞処理 : 米国・アジアが牽引	+14 ±0 +2
調整後営業利益(率)	70 (14%)	67 (13%)	-4% (+6%)	為替の影響大。 計画通りの収益性の回復	

# 主なトピックス

## 全社

- テルモの日本初「使い切り注射器」が「未来技術遺産」に登録(9月) 
- 米国ベンチャーキャピタル 2 社のファンドに参画(8月)
- 「テレワーク・デイズ2019」に特別協力団体として参加。本社地区で推進(7月)

## 事業

- 手首からの治療をサポートする末梢動脈疾患用ステント「Misago (R2Pシステム)」を米国で発売(9月) 
- テルモ山口D&D株式会社の薬剤充填済み注射器の生産設備増設を決定(9月)
- 「PLAJEX」で受託製造する骨粗鬆症治療剤が製造販売承認を取得(9月)
- 鎮痛剤の「フェンタニル注射液」を発売(9月) 
- ベルギーの生産設備(アライアンス、TIS)に2600万ユーロの投資を決定(7月)

## 19年度パイプライン製品のローンチ状況

領域	製品	地域	ローンチ	領域	製品	地域	ローンチ
アクセス	ディスタラジアル用止血デバイス	日		医療器	次期シリンジポンプ	日	
心臓	PTCAバルーン	欧亜	済み	医薬品	麻酔用鎮痛剤 (フェンタニル注射液)	日	済み
ペリフェラル	ステント (TRI)	日米	済み		癒着防止材 (アドスプレー・ミニ)	日	済み
脳	袋状塞栓デバイス (WEB)	米	済み	DM・ヘルスケア	持続血糖測定器	日	済み
	中間カテーテル (Sofia EX)	欧米			血糖測定システム	日	
	ミニ・バルーン	欧米			パッチ式インスリンポンプ	日	済み
	血栓吸引カテーテル	日	済み		次期血圧計	日	
	ステントリバー	日	済み		次期体温計	日	
CV	次世代人工肺	日		血液	細胞治療用充填・仕上げシステム (FINIA)	グローバル	済み
	人工心肺装置(再出荷)	日					
血管	大口径人工血管 (トリプレックス・アドバンスド)	日					

## 2020年3月期 上期 連結決算 補足資料 (IFRS)

## セグメント別売上概況

(単位:百万円)

% = 前年比

	2019年3月期 上期累計			2020年3月期 上期累計					
	日本	海外	合計	日本	%	海外	%	合計	%
TIS	15,260	88,317	103,578	16,833	10.3%	102,038	15.5%	118,872	14.8%
ニューロバスキュラー	1,561	16,988	18,549	1,824	16.9%	20,242	19.2%	22,067	19.0%
CV	4,716	16,967	21,683	4,804	1.9%	16,986	0.1%	21,790	0.5%
血管	788	8,864	9,653	1,290	63.7%	8,576	-3.3%	9,866	2.2%
心臓血管カンパニー	22,326	131,137	153,464	24,752	10.9%	147,844	12.7%	172,597	12.5%
医療器	25,270	13,098	38,369	25,807	2.1%	12,492	-4.6%	38,299	-0.2%
D&D	21,970	-	21,970	22,352	1.7%	-	-	22,352	1.7%
DM・ヘルスケア	10,290	1,470	11,760	10,371	0.8%	1,453	-1.2%	11,824	0.5%
ホスピタルシステム小計	57,530	14,568	72,099	58,531	1.7%	13,945	-4.3%	72,477	0.5%
アライアンス	5,303	3,825	9,128	6,450	21.6%	3,887	1.6%	10,337	13.2%
ホスピタルカンパニー	62,834	18,394	81,228	64,981	3.4%	17,833	-3.0%	82,815	2.0%
血液システムカンパニー	5,806	44,366	50,173	6,077	4.7%	45,678	3.0%	51,756	3.2%
その他	108	22	131	110	1.0%	-	-	110	-16.5%
計	91,076	193,921	284,997	95,921	5.3%	211,356	9.0%	307,278	7.8%

(期中平均為替レート)

(USD1=¥110.26)  
(EUR1=¥129.79)(USD1=¥108.60)  
(EUR1=¥121.40)

## キャッシュ・フロー計算書 (要約)

	2019年3月期 上期累計	2020年3月期 上期累計
営業キャッシュ・フロー	39,107	49,696
投資キャッシュ・フロー	△ 22,728	△ 39,709
フリーキャッシュ・フロー	16,378	9,986
財務キャッシュ・フロー	△ 9,641	△ 12,754
現金及び現金同等物の換算差額	6,175	△ 2,809
現金及び現金同等物の増減	12,913	△ 5,577
現金及び現金同等物の期首残高	167,832	122,982
現金及び現金同等物の期末残高	180,746	117,405

## 参考情報

	2019年3月期 上期累計	2020年3月期 上期累計	2020年3月期 業績予想
研究開発費	23,761	24,345	50,000
設備投資額	23,242	43,211	75,000
減価償却費及び償却費	21,530	25,059	49,000
基本的1株当たり当期利益(円) *1	47.82	61.44	108.55

\*1 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「基本的一株当たり当期利益」を算定しております。

当社が発行した転換社債型新株予約権付社債について、2019年9月30日までに一部権利行使による株式への転換が行われました。連結業績予想の「基本的1株当たり当期利益」については、この影響を考慮して計算しております。

テルモの開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況などがあります。